

時間短縮営業を行った店舗の売上高情報シート

(第6期: 5/12~6/1分)

No	店舗名称

1. 1日当たりの売上高の計算

対象期間 ※いずれかを選択	対象期間の売上高(A) ※消費税・地方消費税除く、1円単位まで記入	計算式	1日当たりの売上高(B) ※1円単位まで記入(小数点以下切り上げ)
<input type="checkbox"/> 5月方式 (2019年・2020年)	円	$(A) \div 31 =$	円
<input type="checkbox"/> 時短要請日方式 (2019年・2020年)	円	$(A) \div 20 =$	円

大企業のみ記入

1日当たりの売上高(B) × 0.3	円
--------------------	---

2. 2021年の1日当たりの売上高の計算

対象期間 ※『1. 1日当たりの売上高の計算』で選択したものと同一方式を選択	対象期間の売上高(C) ※消費税・地方消費税除く、1円単位まで記入	計算式	2021年の1日当たりの売上高(D) ※1円単位まで記入(小数点以下切り上げ)
<input type="checkbox"/> 5月方式 (2021年5月1日から5月31日)	円	$(C) \div 31 =$	円
<input type="checkbox"/> 時短要請日方式 (2021年5月12日から5月31日)	円	$(C) \div 20 =$	円

3. 申請額の算出

要請期間	1日当たりの売上高減少額(E) ※計算式: $(B) - (D)$	1日当たりの協力金単価(F) ※計算式: $(E) \times 0.4$ (千円未満切り上げ)	計算式	店舗ごとの申請額 ※複数店舗の方は店舗ごとの申請額を別紙1に転記してください
第6期 (2021年5月12日から6月1日)	円	, 000円 ※下限: 0万円、上限20万円	$(F) \times 20 =$, 000円

※対象期間の売上高が確認できる書類(確定申告書、売上台帳、試算表等)の添付が必要です。

※大企業の場合は、計算式で計算した『1日当たりの協力金単価(F)』が『1日当たりの売上高(B) × 0.3』を上回る場合は、『1日当たりの協力金単価(F)』には『1日当たりの売上高(B) × 0.3』を記入してください。